



11月うぶやま天文台星空情報①



月が土星、木星に接近

天空が広がるうぶやまの高原は冷たい北風が吹き出し、厳しい冬がそこまで来ています。11月に入り、雲が高く晩秋の空です。産山では朝夕5℃前後の季節になりました。夜空を見るとすっかり秋の星空になり、東から冬の星座が昇ってきています。晩秋の夜長、絶好のスターウォッチングシーズンの到来です。

11月のうぶやま天文台の星空情報の第1弾は、11月1日～6日にかけて月が土星、木星に相次いで接近するという情報です。11月上旬、陽が暮れた頃、南の空には土星が、南東の空には木星が見えています。0.7等級の比較的環の傾きが緩やかな土星と、-2.8等級の明るく輝く木星は、明るい星の少ない秋の星座を背景に飛び抜けて目を引いています。土星と木星の間あたりを下にたどると、秋の唯一の1等星、みなみのうお座のフォーマルハウトが見つかります。

11月1日から6日にかけて、この2つの惑星の近くを月が通り過ぎていきます。1日には、上弦の月が土星に近づき、一日ごとに満ちながら東へ移動し、5日には木星の東まで通り抜けます。さらに8日には地球の影に隠される皆既月食が起こります。また、その皆既の最中に大変珍しい天王星が月に隠される天王星食が起こります。



月が土星、木星に接近